

パークバロンパズル

地上二段・地下一段〔昇降・横行式〕立体駐車装置

● 3FPB型 ●

取扱説明書

この取扱説明書は本製品をお使いになる方のお手元に確実に届けられるようにお取り計らい願います

資料番号 3FPBV003



はじめに

この度は、弊社のパークバロンパズル（地上二段・地下一段〔昇降・横行式〕立体駐車場）を採用いただきましてありがとうございます。

パークバロンパズルは優れた機能性および耐久性を備えており、みなさまに、ご満足していただけるものと確信しております。

弊社のパークバロンパズルをご使用される方は、ご使用になる前に、この取扱説明書を十分に理解し、ご使用されますようお願いいたします。また必要なときに参照できるように大切に保管してください。

安全にお使いいただくために必ずお守り下さい

この取扱説明書では、「危険」「警告」「注意」について次のような定義と警告表示を使用しています。

これらの表示は安全操作のために重要な事柄です。

人身事故や財物損害防止のための重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してから使用してください

！ 危険

回避しなければ死亡または重大な人身障害事故をまず間違いなくもたらすような切迫した危険の状況を示します。

！ 警告

回避しなければ死亡または重大な人身障害事故をもたらす可能性が高い潜在的な危険の状況を示します。

！ 注意

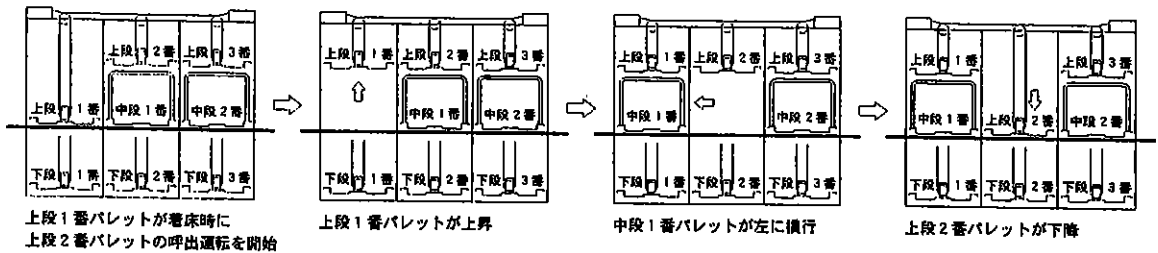
回避しなければ軽度あるいは中程度の人身障害を負う可能性がある。また物的損害だけが発生する可能性がある。



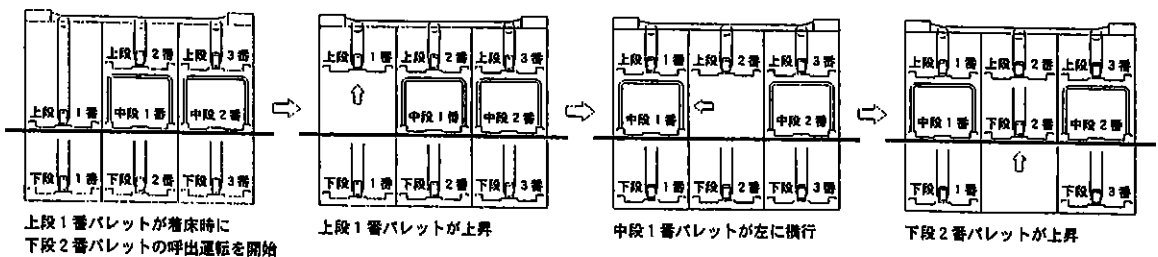
目次

① 安全にお使いいただくために	1. 注意事項・警告表示の説明	3
	2. 注意事項・警告	4
② 各部の名称	1. 外観	10
	2. パレット番号	10
	3. コントロールパネル	11
③ 運転の準備		12
④ パレットの呼出し		13
⑤ 安全ゲートの運転		15
⑥ 入庫可能車両の確認		16
⑦ 異常の場合		17
⑧ 手動運転		19
⑨ 保守点検		21

上段パレット呼出運転時の昇降・横行動作



下段パレット呼出運転時の昇降・横行動作

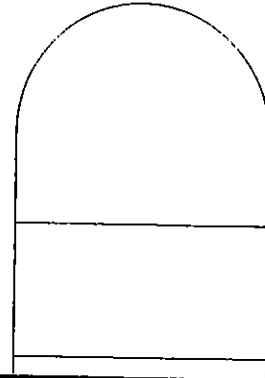
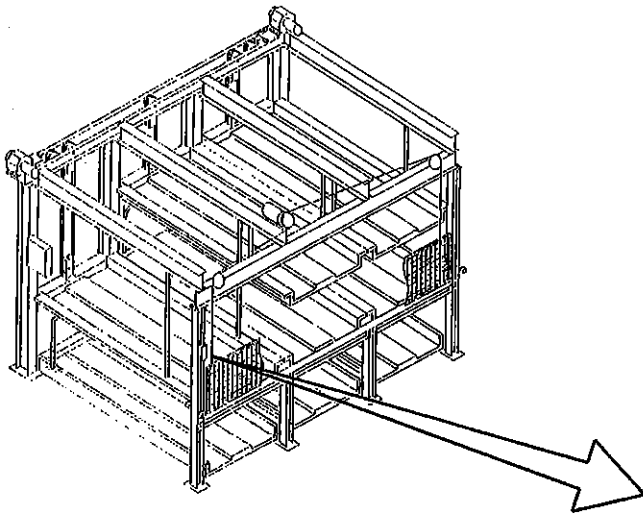


1

安全にお使いいただくために

1. 注意事項・警告表示の説明

パーク Baron バズル（立体駐車装置）には、運転時の安全に心掛けて頂けるように、次の注意・警告内容を表示しています。運転の際には、安全運転に心掛けて下さい。



パレットの呼出

<p>1 待機状態・スタンバイ</p> <p>※パレットが呼出された後、運転開始ボタンを押すとパレットが呼出されます。運転開始ボタンを押した後は、必ず運転開始ボタンを押してください。</p>	<p>2 運転開始ボタンを押すとパレットが呼出されます。</p> <p>運転開始ボタンを押すと、パレットが呼出されます。運転開始ボタンを押した後は、必ず運転開始ボタンを押してください。</p>
<p>3 もしパレットが呼出されなかったら...</p> <p>パレットが呼出されなかった場合は、運転開始ボタンを押してパレットを呼出してください。運転開始ボタンを押した後は、必ず運転開始ボタンを押してください。</p>	<p>4 目的パレットを選択。自動運転入庫。</p> <p>入庫の目的地を選択すると、パレットが呼出されます。パレットが呼出された後は、必ず運転開始ボタンを押してください。</p>

**SOLID PARKING SYSTEM
BARON**

はじめに取扱説明書を利用される方は、必ず取扱説明書をお読みください。取扱説明書には、運転開始ボタンを押した際の安全に関する重要な事項が記載されています。下記の内容は取扱説明書の一部で、全てではありません。

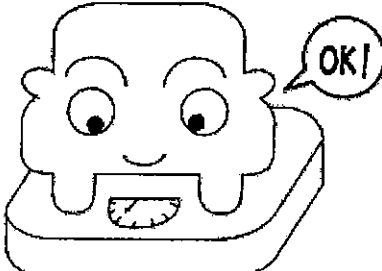
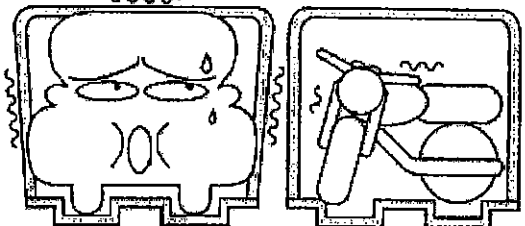
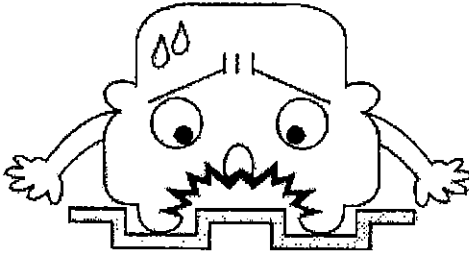
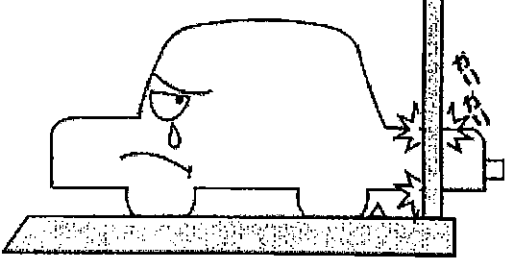
<p>入庫可能車両の寸法 (最長に表示された寸法の範囲であるものを参照して下さい)</p>	<p>入庫可能車両の重量 (最長に表示された寸法の範囲であるものを参照して下さい)</p>	<p>⚠️ 危険</p> <p>運転開始ボタンを押した後は、必ず運転開始ボタンを押してください。</p>	<p>⚠️ 注意</p> <p>運転開始ボタンを押した後は、必ず運転開始ボタンを押してください。</p>
---	---	--	--

<p>⚠️ 危険</p> <p>無人確認 NO PERSON NO PERSON</p>	<p>⚠️ 危険</p> <p>火気厳禁 NO FIRE NO FIRE</p>	<p>⚠️ 注意</p> <p>取扱注意 HANDLE WITH CARE HANDLE WITH CARE</p>	<p>⚠️ 注意</p> <p>危険物禁止 NO HAZARDOUS MATERIALS NO HAZARDOUS MATERIALS</p>	<p>⚠️ 注意</p> <p>通行注意 CAUTION CAUTION</p>	<p>⚠️ 注意</p> <p>改造車禁止 NO MODIFIED CARS NO MODIFIED CARS</p>
--	--	--	---	--	---

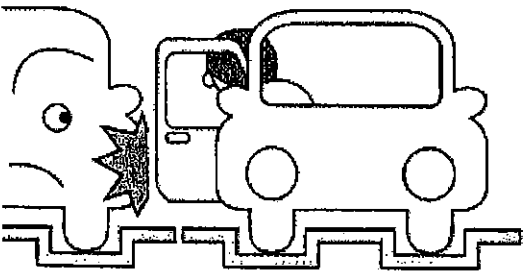
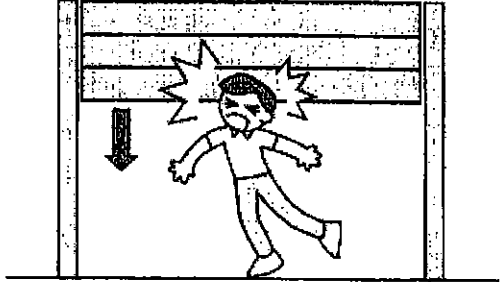
※警告ラベルが万が一はがれたり、破損した場合はサービスへ連絡し、正しく貼付して下さい。

2. 注意事項・警告

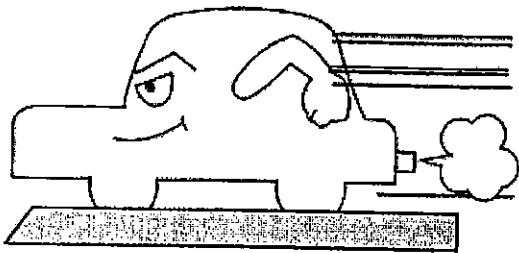
① 車両の制約

<p>！ 危険 積載物を含めて制限重量を守っているか確認して下さい。パレットの落下で重大事故の発生する危険があります。</p> 	<p>警告 入庫可能車両の範囲を超える四輪車両や自転車、バイクの入庫禁止、転倒・落下の危険があります。</p> 
<p>警告 車高を下げたりマフラーを交換した改造車は入庫出来ません。パレットと接触し自動車と駐車装置が損傷する危険があります。</p> 	<p>警告 後輪の中心から車体の後端までの長さが制限寸法より長い車は駐車装置と、接触損傷の恐れがあります。</p> 

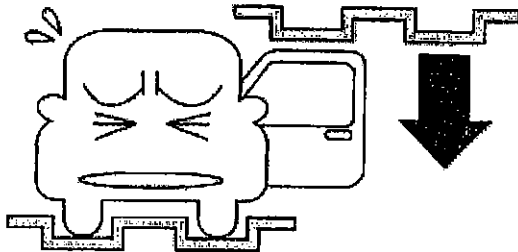
② 入庫・出庫時に守るべき事項

<p>！ 危険 バックで入庫する際は半ドアや窓から頭や手を出さないで下さい。支柱や車両との接触で重大事故の発生する危険があります。</p> 	<p>警告 安全ゲートの動作中は中に入らないで下さい。ガードに挟まれるなどの危険があります。</p> 
--	--

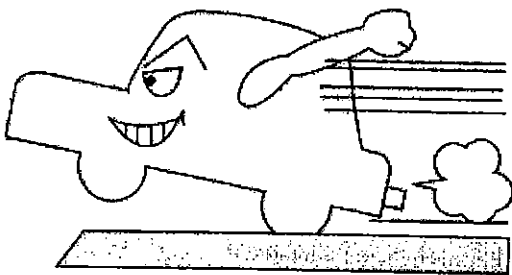
！ 警告 自動車を入出庫させる際はスリップなどの危険があるので急停止・急発進は禁止。



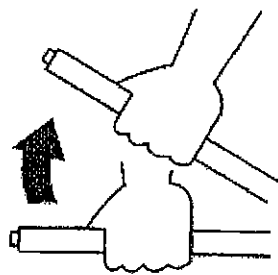
！ 警告 入庫車はパレットの中心に駐車し、ドアは確実にロックし、ミラーもたたんで下さい。駐車装置と接触し、落下物による重大事故の発生する危険があります。



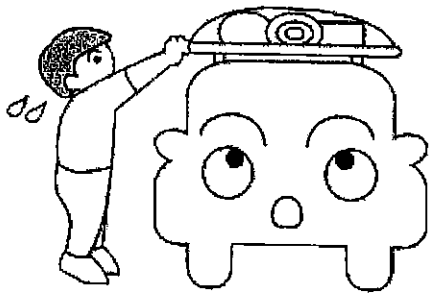
！ 警告 エンジンをかけたままでの装置の操作は危険です。装置操作時のショックで車が暴走し落下する危険もあり、周囲の人に致命的な怪我を負わせる恐れがあります。



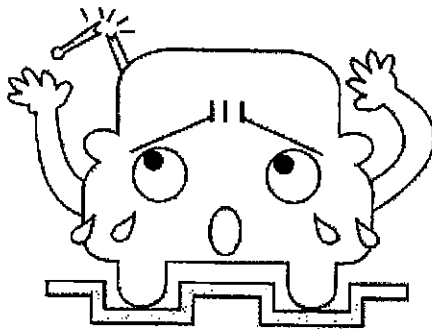
！ 警告 駐車位置でエンジンを停止させ、必ずパーキングブレーキをかけて下さい。車が暴走し、重大事故が発生する危険があります。



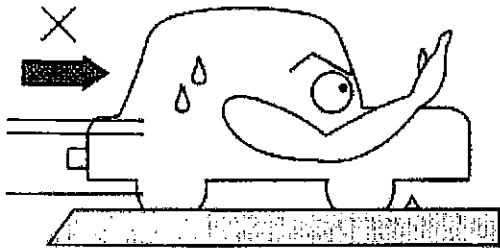
！ 注意 キャリー上の荷物は入庫前に降ろして下さい。駐車装置と接触し自動車と駐車装置が損傷する危険があります。



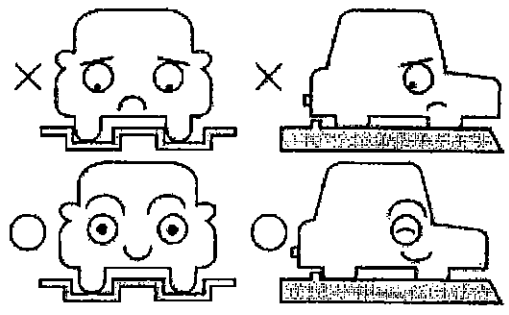
！ 注意 アンテナをたたんで下さい。引っかけたて折れる危険があります。



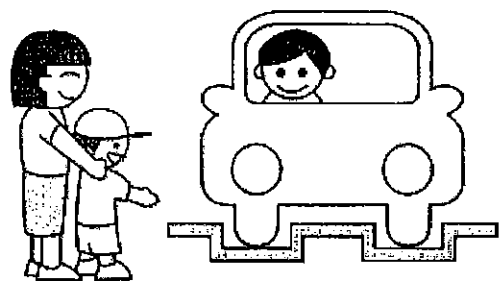
！ 注意 装置はバック(後進)入庫を前提とした設計です。前進で入庫すると装置が破損する危険が生じ、車の落下といった思わぬ事故につながる恐れがあります。



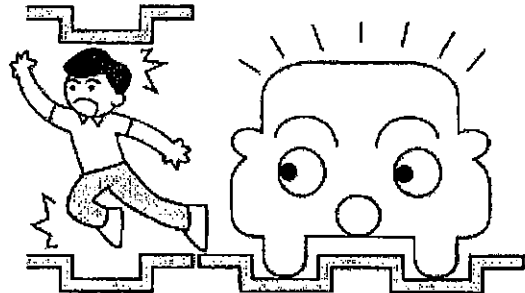
！ 注意 パレットの中央にまっすぐ、車止めに当てて駐車して下さい。片側に寄りすぎたり斜めの駐車は装置のバランスに影響を与え事故や故障の原因となり危険です。



！ 注意 自動車の運転手以外の人は駐車装置内に入らないで下さい。慣れない人には危険で思わぬ事故が発生する危険があります。

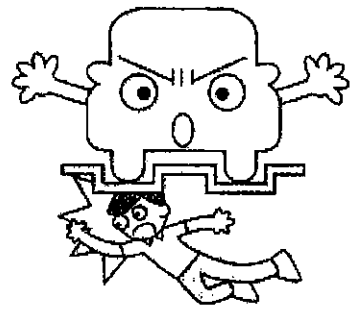


！ 注意 駐車場内は突起物が多く天井も低いので注意して歩行すること。頭をぶついたり転倒の危険があります。

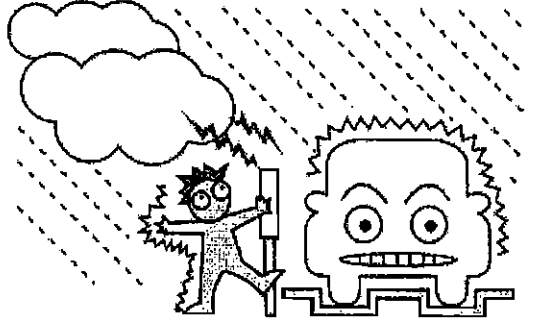


③ こんな時操作は出来ません

！ 危険 駐車装置の運転開始前に装置内・車内の無人確認を行って下さい。動作中に機械の下敷きや中段パレットの横行で挟まれる危険があります。



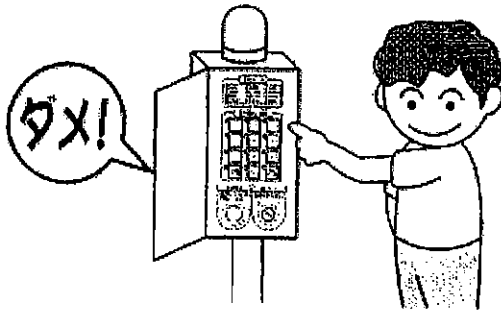
警告 雷雨時機械を操作すると落雷(感電)により、事故になる危険があります。



④ 操作時の注意事項

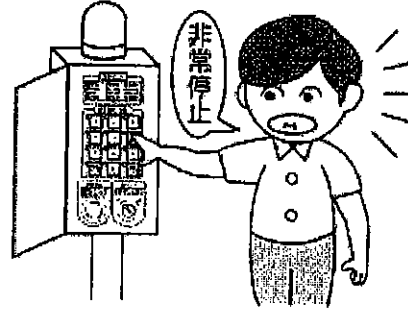
！危険

危険の判断の出来ない人や操作方法を熟知していない人は使用禁止。誤動作により、重大事故になる危険があります。



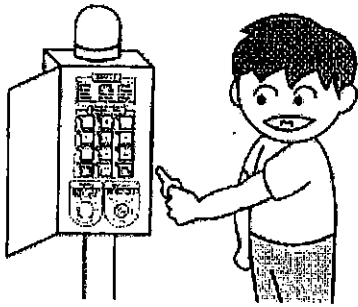
警告

異常発生時に非常停止ボタンが押せる様に操作パネルから離れないで下さい。停止操作の遅れにより重大事故の発生する危険があります。



警告

いたずらの防止や事故の防止のために、駐車装置のキーは必ず抜いて下さい。



⑤ 非常事態（火災や地震）の時の対応

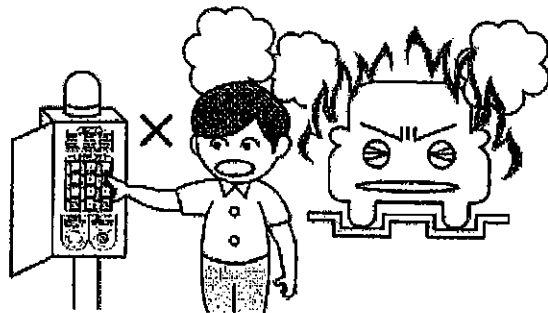
警告

タバコなどの火は確実に消して下さい。駐車装置内には燃料のガソリンがあり、爆発・火災の危険があります。



警告

出火時は装置を動かさないで下さい。万一、火が出たら、車のガソリンへの引火などで一気に広がる恐れがあり、思わぬ火傷をする危険があります。



警告 駐車装置内は危険物の持ち込みは禁止。危険物は爆発・火災の危険があります。

注意 地震発生時は速やかに運転を停止し避難して下さい。落下物に当たる危険があります。※1

※1…震度4以上はメンテナンス会社の点検を受けて下さい。

⑥ その他注意事項

警告 乗車したままの装置内待機は絶対禁止。装置の動作により落下や転倒で重大事故の危険があります。

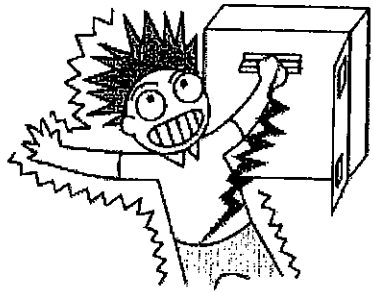
警告 駐車場以外の利用禁止。倉庫や物置代わり、植木置き場などの利用は、落下による重大事故の危険があります。

警告 駐車装置の部品を取り外したり、装置の改造は絶対にしないで下さい。駐車装置の運転中に暴走し重大事故になる危険があります。

警告 利用者自身による機械の点検や修理は危険です。必ず専門業者に依頼して下さい。

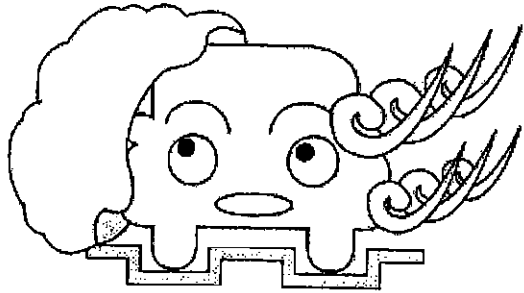
警告

点検は必ず電源を切ってから行って下さい。感電または重大事故の危険があります。



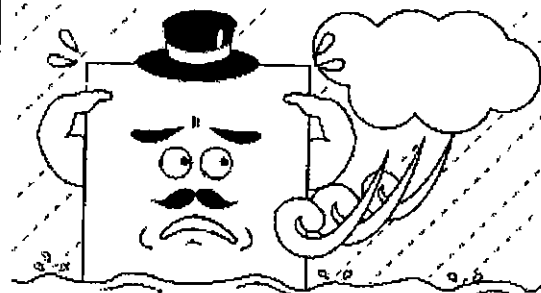
！ 注意

車のボディカバーは風などで外れ、機械に接触して事故を招く恐れがあるので使用禁止。



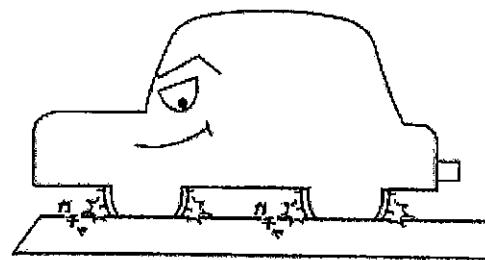
！ 注意

台風等により浸水や強風の場合は使用禁止。浸水で排水能力が不足すると水没により駐車装置が損傷する危険があります。



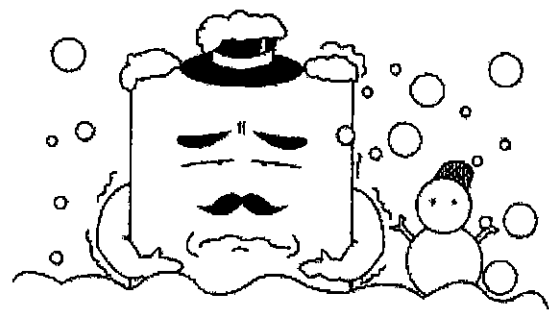
！ 注意

タイヤチェーンなどはパレットに傷をついたり、騒音の原因になるので使用禁止。



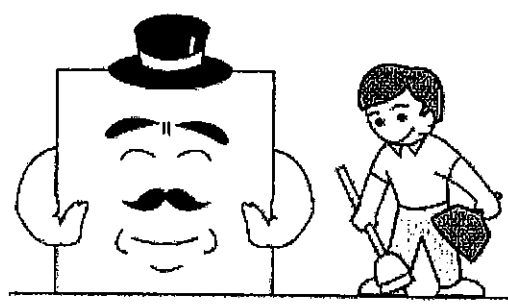
！ 注意

積雪時は確実に除雪してから使用して下さい。駐車装置の誤動作やスリップで事故になる危険があります。



！ 注意

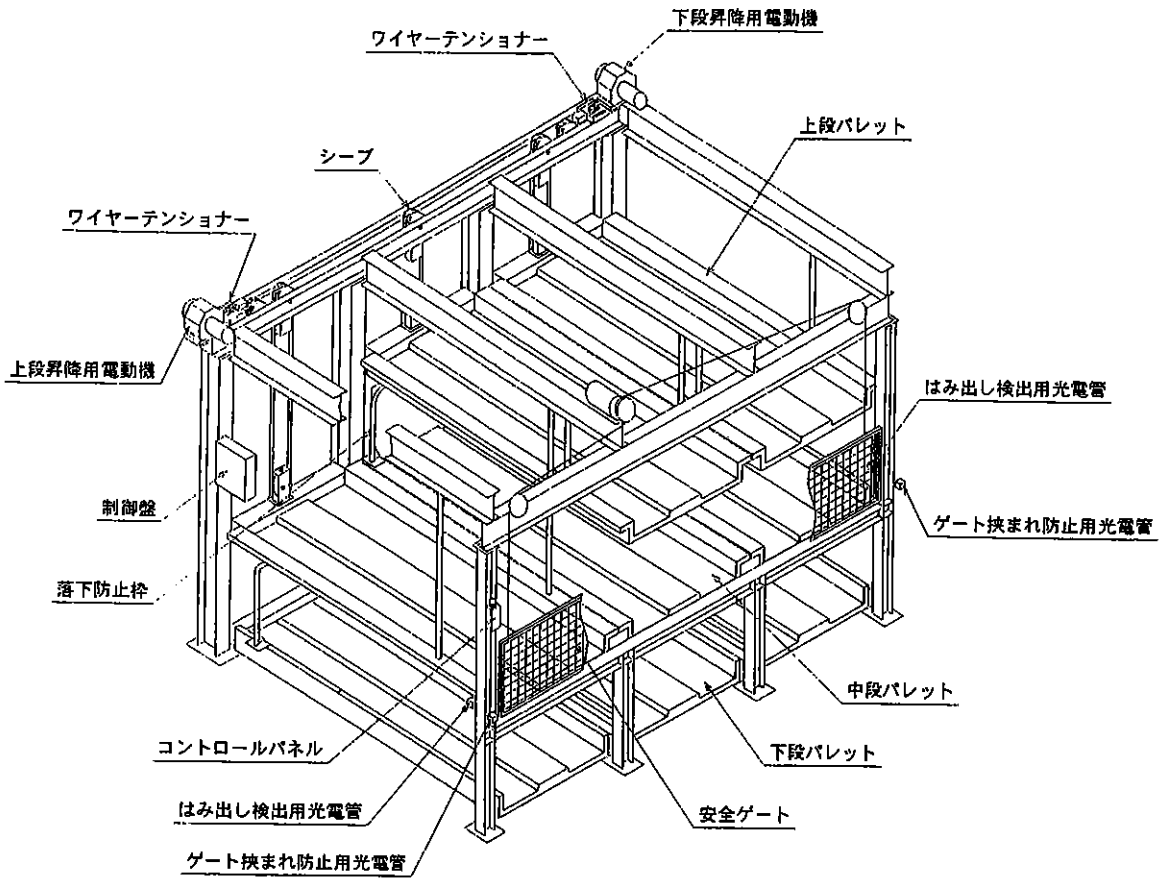
駐車場内は常に清掃すること。ゴミや空缶・落葉などがあると誤動作により事故の危険があります。※2



※2…清掃中が他人にわかるように表示をした上、清掃を行って下さい。

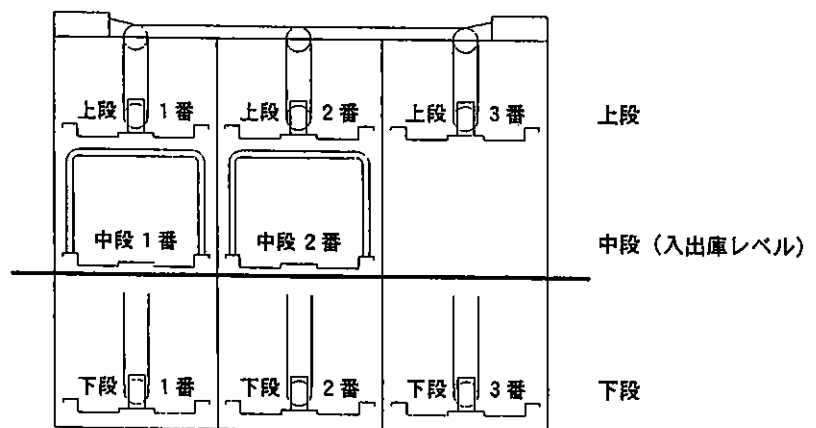
2

各部の名称



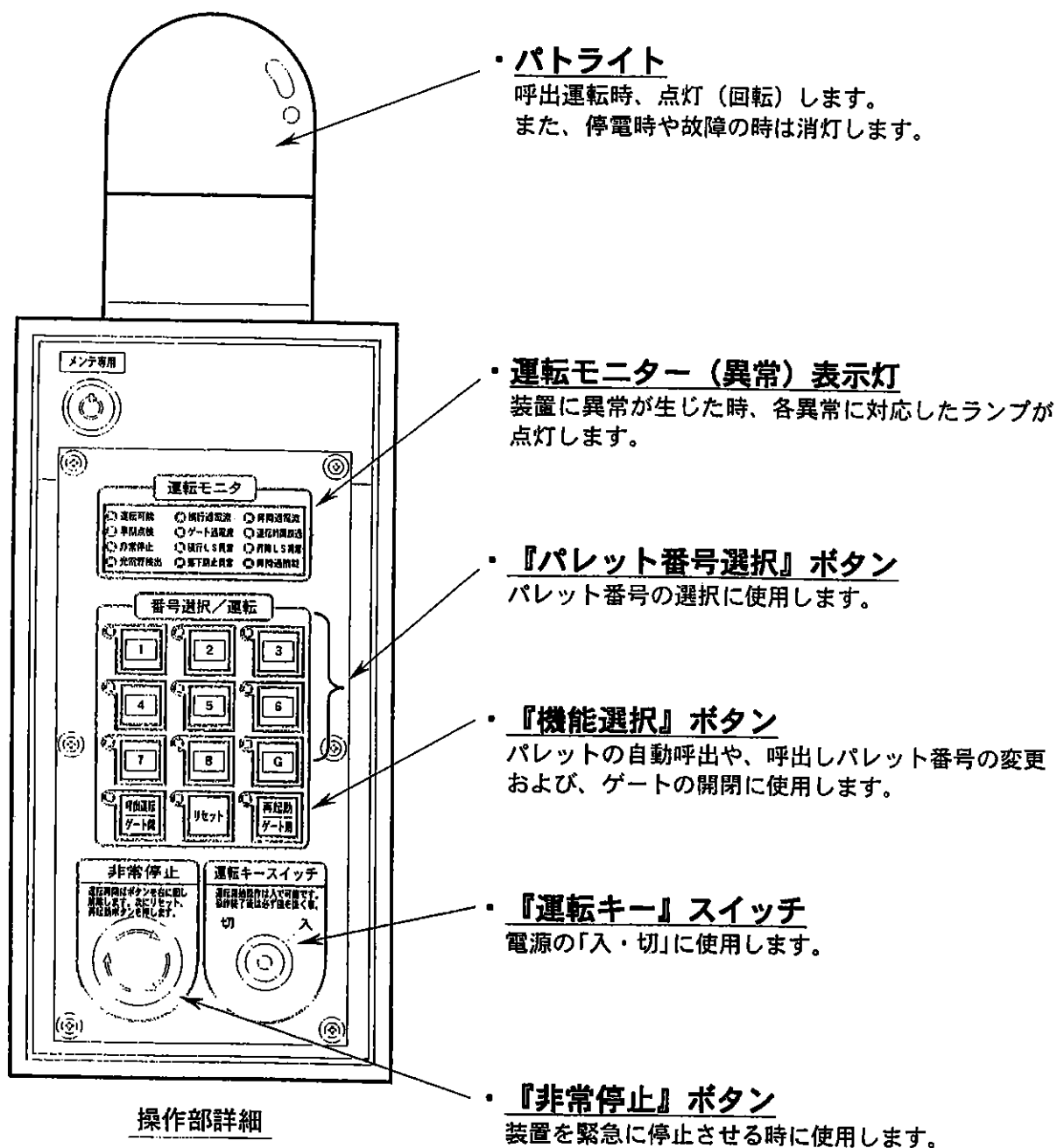
2. パレット番号

パレット番号は上段、中段および下段で以下の構成になっています。



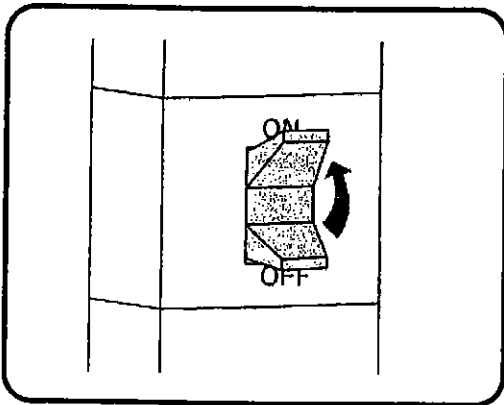
3. コントロールパネル

コントロールパネルの扉を開くと、操作部が現れます。



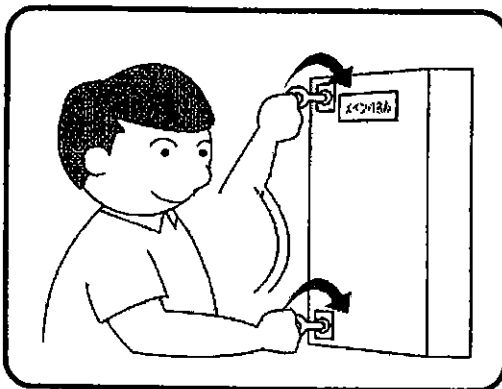
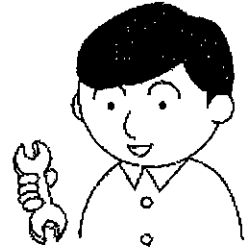
※操作ボタンが破損している場合は、メンテナンス会社に連絡し、交換して下さい。

3 運転の準備



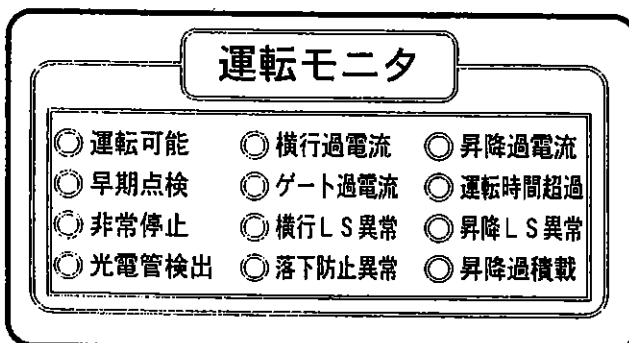
管理責任者の方へ

- 制御盤内のすべてのブレーカーを「ON」にして下さい。



管理責任者の方へ

- 制御盤の扉を他の人が開けないように、必ずカギをかけて下さい。



管理責任者の方へ

- キーを入れた時、運転可能ランプ（緑）が点灯また、異常表示ランプが消灯している事を確認して下さい。

※『早期点検』ランプが点灯の場合は、すみやかにメンテナンス会社に連絡し点検を受けてください。

4 パレットの呼出し

！ 危険 駐車装置の運転をする場合は、駐車場内に人がいない事を確認して運転を開始して下さい。機械の落下など重大事故の発生する危険があります。

！ 危険 待機状態でない場合は落下防止装置が正常に動作していない場合がありますので、パレットの下に入らないで下さい。

！ 警告 駐車装置の運転中に、異常な音や振動など何らかの異常がみられたらすぐに非常停止ボタンを押して装置を止めて下さい。

！ 警告 操作終了後は、いたずら防止や事故防止のために駐車装置の鍵を必ず抜いて下さい。

！ 注意 運転キースイッチがソレノイドスイッチ（電磁スイッチ）の場合は、運転が完了し、待機状態（ゲート閉）になるまで“切”にまわすことは出来ません。

1 待機状態・スタンバイ

パレットのどれかが着床しています。待機状態でない場合は、落下防止装置が正常に動作していない場合がありますので、パレットの下に入らないで下さい。

2 運転開始操作は“入”で可能です。操作終了後は必ず鍵を抜くこと。

運転キースイッチ
運転開始操作は入で可能です。操作終了後は必ず鍵を抜く事。

- ・ 装置内に人がいない事を確認して下さい。
- ・ 目的のパレット番号と、『呼出運転』ボタンを押して下さい。

3 もしもパレット番号を間違えたら...

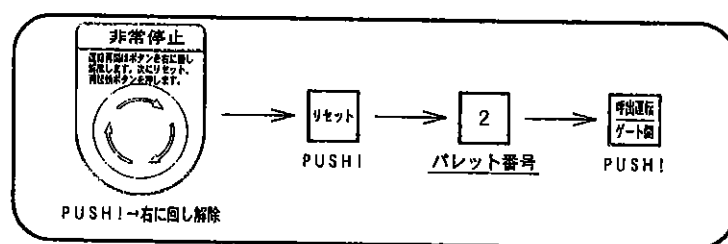
パレット番号を押しまちがえた場合は、呼出し前であれば『リセット』ボタンで変更できます。

4 目的パレット着床・自動車を入出庫
入出庫完了後 **再起動ゲート閉** で、ゲートを閉める。

入庫の場合は、アンテナを降ろしバックで入庫し、停止位置で車を止めパーキングブレーキをかけ、ドアロックをして退場して下さい。

昇降中の危険を回避するために、動きを逆にするには。

- ① 上段パレットが下降中の場合
『非常停止』ボタンを押し装置を停止させた後、ボタンを右に回して解除し、次に『リセット』ボタンを押すと下降中のパレット番号はキャンセルされます。そこで下降途中停止パレット以外の番号と『呼出運転』ボタンを押すと、下降途中停止パレットの上昇後、中段パレットが横行し、次に指定した上段または下段パレットが呼出されます。
中段パレットの横行により、新たな危険が発生する恐れがある場合は、上昇完了前に再度『非常停止』ボタンを押し駐車装置を完全に停止させた後に危険を取除いて下さい。
- ② 上段パレットが上昇中の場合
『非常停止』ボタンを押し装置を停止させた後、ボタンを右に回して解除し、次に『リセット』ボタンを押すと呼出中のパレット番号はキャンセルされます。そこで上昇途中停止パレットの番号を再度入力し、『呼出運転』ボタンを押すと、上昇途中停止のパレットが下降します。
- ③ 下段パレットが上昇中の場合
『非常停止』ボタンを押し装置を停止させた後、ボタンを右に回して解除し、次に『リセット』ボタンを押すと呼出中のパレット番号はキャンセルされます。そこで上昇途中停止パレット以外の番号と『呼出運転』ボタンを押すと、上昇途中停止のパレットが下降後、中段パレットが横行し、次に指定した上段または下段パレットが呼出されます。
中段パレットの横行により、新たな危険が発生する恐れがある場合は、下降完了前に再度『非常停止』ボタンを押し駐車装置を完全に停止させた後に危険を取除いて下さい。
- ④ 下段パレットが下降中の場合
『非常停止』ボタンを押し装置を停止させた後、ボタンを右に回して解除し、次に『リセット』ボタンを押すと呼出中のパレット番号はキャンセルされます。そこで下降途中停止パレットの番号を再度入力し、『呼出運転』ボタンを押すと、下降途中停止パレットが上昇します。



！危険

ピット内に人がいることを知らずに他の方が装置を操作すると、パレットの下敷きになったり、ロープに巻き込まれるなど、死亡事故や致命的な怪我につながる恐れがあります。

ピット内への立入禁止

利用者の方は、ピット内には絶対に入らないで下さい。
ピット内に誤って物を落としたような場合でも、装置管理者かメンテナンスに連絡し、取ってもらって下さい。



5 安全ゲートの運転

- 発生** 駐車場内やゲート付近に人がいる場合は操作禁止、ゲートの落下や装置に巻き込まれるなど重大事故の危険があります。
- 発生** 駐車装置の運転中に、異常な音や振動など何らかの異常がみられたらすぐに非常停止ボタンを押して装置を止めて下さい。
- 発生** 操作終了後は、いたずら防止や事故防止のために駐車装置の鍵を必ず抜いて下さい。
- ！ 注意** 運転キースイッチがソレノイドスイッチ（電磁スイッチ）の場合は、運転が完了し、待機状態（ゲート閉）になるまで“切”にまわすことは出来ません。

1 上段・下段パレットへの入出庫

上段・下段パレットの呼出操作でゲート運転と、パレット呼出運転が行えます。

2 中段パレットへの入出庫

番号ボタンを事前に押すと上段または下段パレットの呼出運転が行われます。もし、間違っても番号ボタンを押した場合は、『リセット』ボタンでキャンセルして下さい。

『呼出運転／ゲート開』ボタンを押すとゲートが上昇します。

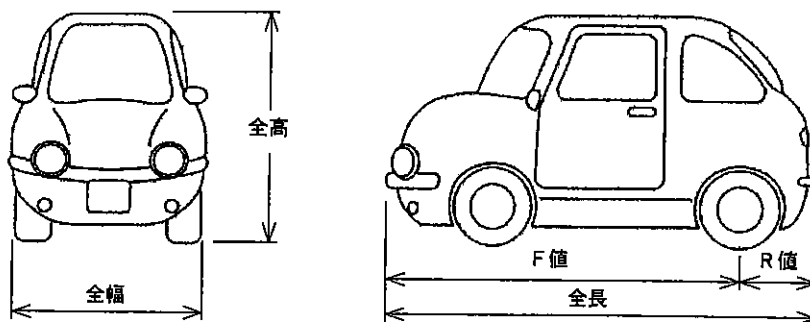
3 安全ゲートの閉運転

『再起動／ゲート閉』ボタンを押すとゲートが下降します。

6

入庫可能車両の確認

！危険	積載物を含めて制限重量を守っているか確認して下さい。パレットの落下で重大事故の発生する危険があります。
！危険	入庫可能車両の範囲を越える四輪車両や自転車、バイクの入庫禁止。転倒、落下の危険があります。
！危険	車高を下げたりマフラーを交換した改造車は入庫出来ません。パレットと接触し自動車と駐車装置が損傷する危険があります。
！危険	後輪の中心から車体の後端までの長さ(R値)、または後輪の中心から車体の前端までの長さ(F値)が制限寸法より長い車は駐車装置と接触し、損傷する恐れがあります。



1. 全長

入庫可能車両は後輪がパレットの車止めで停止した位置を基準に判定しています。よって図に示す車の全長やR値(リヤ・オーバーハング：後輪の中心から車体の後端迄の長さ)、F値(フロント・オーバーハング：後輪の中心から車体の前端迄の長さ)が装置に表示されている入庫可能制限寸法の範囲内にある事をご使用になる前にご確認下さい。またリアにキャリアを取り付けている車は、積載物を含め範囲内か実測し確認して下さい。

2. 全幅

入庫車両が装置に表示されている入庫可能制限寸法の範囲内にあっても、積載物のみ出し、大型ミラーの取付、車幅に対して左右タイヤの間隔が極端に小さい車両をパレットの左右どちらかに片寄って駐車させた場合は、隣のパレットや車両と接触し車両と駐車装置を損傷させる危険があります。また扁平タイヤを使用の際はパレット側面との接触に注意して下さい。

3. 全高

駐車装置によっては、下段、中段と上段では収納高さが異なる場合があります。車両を駐車する前に装置に表示している入庫可能制限寸法を十分に確認して下さい。またキャリアを取り付けた車は、積載物も含め範囲内か実測し確認して下さい。

また、建屋内に設置の駐車装置において、上段パレットに高さ制限を越えた車を駐車した場合、パレットの上昇運転で車が建屋天井に衝突し、車両と駐車装置の損傷や重大事故の危険があります。

4. 重量

入庫車両が装置に表示されている入庫可能制限重量の範囲内にあっても、積載物の重量が考慮されていないために重量をオーバーしている場合があります。

貨物車両など積載物を積み残しての入庫は、場合により駐車装置の過積載異常検出の原因となり、他の利用者の車両が出庫出来なくなったり、昇降ロープ破断の原因となります。

7 異常の場合

！ 注意 前回の利用者が異常を生じさせ退去する場合があります。このような場合、異常解除によって自動的に前回の運転が継続される事があります。

例 <異常時の表示>

異常表示ランプとリセットランプが同時点滅。
解除するには・・・

The diagram shows a rectangular panel titled '運転モニタ' (Operation Monitor). It contains 12 indicator lights arranged in a 3x4 grid. The lights are labeled as follows:

- Row 1: 運転可能 (Operation Possible), 横行過電流 (Horizontal Overcurrent), 昇降過電流 (Vertical Overcurrent)
- Row 2: 早期点検 (Early Inspection), ゲート過電流 (Gate Overcurrent), 運転時間超過 (Operation Time Exceeded)
- Row 3: 非常停止 (Emergency Stop), 横行LS異常 (Horizontal LS Abnormal), 昇降LS異常 (Vertical LS Abnormal)
- Row 4: 光電管検出 (Photoelectric Tube Detection), 落下防止異常 (Fall Prevention Abnormal), 昇降過積載 (Vertical Overload)

To the right of the panel is a 'リセット' (Reset) button with a small lamp above it. A plus sign (+) is placed between the panel and the button.

The flowchart illustrates the correct sequence of operations to resolve an abnormality. It starts with a 'リセット' (Reset) button with a lamp above it and the word 'PUSH!' below it. An arrow points to a second 'リセット' button with a lamp above it. From there, an arrow points down to a '再起動ゲート開' (Restart Gate Open) button with a lamp above it and 'PUSH!' below it. A final arrow points left to another '再起動ゲート開' button with a lamp above it.

運転可能ランプが点灯の時は『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が再開します。

○異常名称と処置

警告 昇降過積載異常時パレットが完全に着床していない状態で車両を出庫させた場合、パレットの浮き上がりにより車両後部の損傷や、重大事故の発生する危険があります。

異常名称	処置
昇降過電流	異常名称をメンテナンス会社または駐車場管理者へご連絡下さい。 制御盤の扉を開け、サーマルのリセットボタンを押して下さい。次にコントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が再開します。 原因としては、装置の軌道に障害物がある場合や、軸受けに異常がある等が考えられます。
横行過電流	
ゲート過電流	
運転時間超過 (昇降・横行・ゲート)	コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が再開します。 原因としては、車輪の滑り、装置の軌道に障害物がある場合や、関連センサーの動作不良等が考えられます。
昇降 L S 異常	コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が再開します。 原因としては、装置の軌道に障害物がある場合や、関連センサーの動作不良等が考えられます。
横行 L S 異常	コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと上段1番パレットの呼出運転が開始します。 原因としては、センサーの不良または、横行中の停電が考えられます。
昇降過積載	着床している上段または下段パレットの入庫車両を出庫させて下さい。 コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が可能になります。 原因としては、入庫車両の重量オーバーが考えられます。
落下防止異常	コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと、上段または下段パレットが一度上限位置まで上昇した後、呼出運転が再開されます。
光電管検出	コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が再開します。 原因としては、車両前部が光軸を遮っている可能性があります。 または、光軸のズレ、ガラス面の汚れによる感度低下、装置運転中に駐車場への入退場の発生等が考えられます。
非常停止	コントロールパネルの『非常停止』ボタンが作動しています。 『非常停止』ボタンを右に回して解除して下さい。 横行運転中であれば、『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと駐車装置の運転が再開します。 昇降運転中であれば、『リセット』ボタンを押すと、呼出パレット番号がキャンセルされます。再度、呼出パレット番号ボタンを押し、次に『呼出運転』ボタンを押して運転を再開して下さい。
早期点検	異常名称をメンテナンス会社または駐車場管理者へご連絡下さい。

※上記異常が解除できない場合は、異常名称をメンテナンス会社または駐車場管理者へご連絡下さい。

ご連絡の際は、コントロールパネルの運転キースイッチを“切”にし、鍵は必ず抜いて下さい。

※駐車装置が異常停止した場合、コントロールパネルの運転可能ランプ（緑色）が点灯していれば、『リセット』ボタン→『再起動』ボタンで運転が再開できます。

●駐車装置の運転中に停電が発生した場合

駐車装置の運転中に停電が発生すると装置は停止します。電源の復旧後運転を再開させるにあたり、昇降中停電の場合は、再度コントロールパネルのパレット番号を押し、次に『呼出運転』ボタンを押します。

横行中停電の場合は、コントロールパネルの『リセット』ボタンを押し、次に『再起動』ボタンを押すと、上段1番パレットの呼出運転が開始します。

8

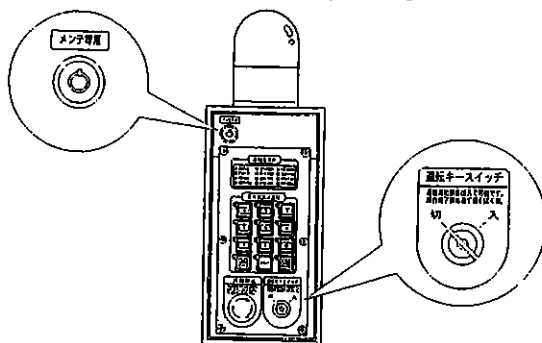
手動運転

！ 注意

手動運転操作はメンテナンス会社または当社が指定した管理者以外は操作禁止。誤操作による重大事故の危険があります。もし、一般利用者が手動操作可能な状態となり、操作が原因による事故（物損・人身）が発生した場合、当社で責任を負う事は出来ません。

昇降運転の停止センサーは下限、上限および上限界の各近接スイッチとワイヤーロープドラムの巻取量検出エンコーダーを使用しています。しかし、ワイヤー交換などドラムの空運転が必要な場合に、巻取量検出機能がインターロックとなるとメンテナンスに支障をきたす可能性があるため、手動運転ではエンコーダー機能は停止しています。

- ① コントロールパネルの扉を開き、運転キースイッチを“入”にして下さい。
次にメンテ専用キーを“入”して下さい。



② 手動機能 1（上段パレットの昇降運転）

パレット番号選択ボタンのランプが全て消灯し、『呼出運転／ゲート開』と『再起動／ゲート閉』のランプが同時に点滅する。

※番号選択ボタンが点滅している場合は、『リセット』ボタンを押して下さい。



…上段パレット下降運転



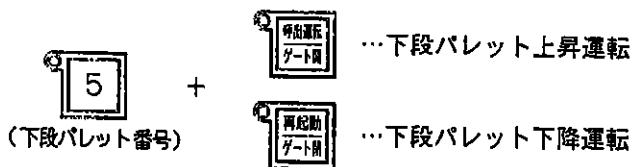
…上段パレット上昇運転

必要条件

- 上段パレット下降運転は中段横行パレットが正規位置
- 上段パレット上昇運転はワイヤーテンショナーが過負荷でない
- 上段パレット下降運転は下段パレットが下限位置

③ 手動機能 2（下段パレットの昇降運転）

いずれかの下段パレット番号選択ボタンを押すと、下段パレット番号選択ボタンのランプが全て点灯し、『呼出運転／ゲート開』と『再起動／ゲート閉』のランプが同時に点滅する。



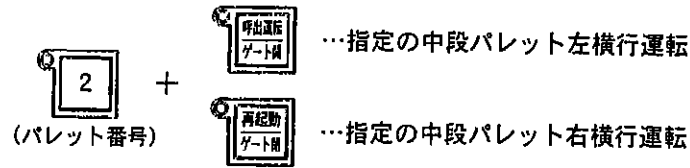
必要条件

- 下段パレット上昇運転は中段横行パレットが正規位置
- 下段パレット上昇運転はワイヤーテンショナーが過負荷でない
- 下段パレット上昇運転は上段パレットが上限位置

④ 手動機能 3 (中段パレットの横行運転)

指定の中段横行パレット番号ランプが点灯し、『呼出運転/ゲート開』と『再起動/ゲート閉』のランプが交互に点滅する。

- ※ 中段パレット番号の指定は、指定したい中段パレットの上に位置する上段のパレット番号を指定して下さい。(ページ10参照)
- ※ 呼出運転と再起動ランプが同時に点滅している場合は、横行させるパレットの番号を押して下さい。
- ※ パレット番号を間違えたら1回『リセット』ボタンを押し、再度パレットの番号を押して下さい。



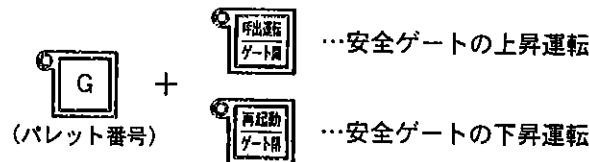
必要条件

- 中段パレット横行運転は、上段パレットが上限位置
- 中段パレット横行運転は、下段パレットが下限位置

⑤ 手動機能 4 (安全ゲートの運転)

『パレット番号選択』ボタンの“G”番号ランプが点灯し、『呼出運転/ゲート開』と『再起動/ゲート閉』のランプが同時に点滅する。

- ※ 呼出運転と再起動ランプが交互に点滅している場合は、『リセット』ボタンを押し、次に“G”番ボタンを押して下さい。
- ※ 呼出運転と再起動ランプが同時に点滅している場合は、“G”番ボタンを押して下さい。
- ※ パレット番号選択ボタンを押し間違えたら、『リセット』ボタンを押し、再度“G”番ボタンを押して下さい。



●手動運転の終了

！ 注意

以下の操作を行わなかった場合、利用者が駐車場を利用できなかったり、機械を損傷させる危険があります。

終了操作の前に以下の状態を確認して下さい。

- ① 中段パレットが入出庫位置に停止
- ② 上段パレットが下限位置または下段パレットが上限位置に停止

手動運転の終了(自動運転に移行)は、メンテ専用キー“切”にし、次に運転キースイッチを“切”にします。

昇降位置検出センサーのデータチェックのために、自動運転で任意の上段パレットおよび下段パレットの呼出運転を各1回は必ず実行して下さい。

9

保守点検

この装置を安全に、そしていつも快適にお使いいただくために、決められた保守点検（定期的な点検、調整、給油、修理等）や部品交換、塗装の補修、ピット内部の清掃等を実施するために、必ず保守契約を結んでいただくをお願いしています。



利用者による修理・点検は危険です。装置が異常な動作をしたり、致命的な怪我に結びつく恐れがあります。

！ 注意

製造元が指示した装置の改良を除き、利用者その他が製造元に許可無く装置の改造を行った場合、それが関係する事故（人身・物損）については当社で責任を負う事は出来ません。なお、保証期間内であっても保証の範囲外となりますのでご注意ください。

保守契約

保守契約の概要は次の通りです。

- (1) サンパーク工業(株)と保守契約をしていただきます。
- (2) 定期的な装置の保守点検等を、サンパーク工業(株)またはその指定会社が責任を持って行います。

サンパーク工業(株)及び同社が指定するメンテナンス会社と保守契約を結んでいただけない場合には、当社で責任を負う事は出来ません。

- (3) 保守点検の項目は契約の内容により異なります。
ただし、
 - 装置が設置された地域や環境の特殊性による特別なもの
 - 天災や災害等に起因する保守点検
 - ご利用者の取扱不良に起因する保守点検については、契約に含まず別途有償となります。

これらの保守契約ならびに保守点検項目等の詳細については、サンパーク工業(株)にお問い合わせ下さい。

【自分で出来る日常の手入れ】

装置をいつまでも丈夫で長持ちさせるには、保守契約をして頂くとともに、ご自分で出来るつぎの日常の清掃などをお願いいたします。

● 車の乗入れ部の清掃

落葉やビニール袋などのゴミが、ピットの中に入らないように取り除いてください。
パレットにこぼれたエンジンオイルなどの汚れも拭き取ってください。
ただし、ピット内に入ったの清掃は絶対におやめください。

● 積雪時の除雪

除雪されるときは、パレットや装置のまわりの雪を、ピットに落とさないように除雪してください。

仕		様		
型 式		三段昇降横行ピット式駐車装置		
		4G-3FPB-MR		
大臣認定番号		第 2 1 1 1 5 号		
収容可能車		上段	中段	下段
	全 長	5000mm		
	全 幅	1850mm		
	全 高	1550mm	1800mm	1550mm
	重 量	1900kg		
収 容 台 数		11台(内3台はミドルルーフ仕様)		
駆 動 方 式		電動ワイヤーロープ巻掛方式		
昇降速度 昇降電動機	上・下段	3.7m/min AC220V-2.2kw×4P		
横行速度 横行電動機	中段	8.3m/min AC220V-0.2kw×4P		
電 源		AC220V-50Hz-3φ+E3 5.3 KVA		
乗 入 方 向		後退入庫限定		
塗 装 仕 様		亜鉛メッキ JIS H8641 HDZ-55		
備 考		ゲート電動機 : 0.2kw×4p		
		ソレノイドキースイッチ		
		入口安全ゲート		
		行き過ぎ制限装置		
		パレット落下防止装置		
		非常停止		
		車止め		

※全車にはドアミラーの寸法は含みません。

●この資料の内容に関するお問い合わせは下記にお尋ね下さい。

点検、修理、メンテナンスについては………

■発売元

SPK サンパーク工業株式会社

大阪支店 大阪市北区鶴野町4-11 朝日プラザ梅田 1008

TEL (06)6376-3089 FAX(06)6376-3389

フリーダイヤル (0120)83-3089

■製造元 E-MAIL sunpark@skyblue.ocn.ne.jp



株式会社三好鉄工所

立駐事業部 〒799-0724 愛媛県宇摩郡土居町大字瀬崎2020番地
TEL0897(32)1111(代) FAX0898(74)4055

※取扱説明書掲載の内容は改良のため予告なく変更することがあります。